

製品名: TGFβ3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18860**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	13kDa

抗原情報

遺伝子名	TGFB3
別名	TGFB3; Transforming growth factor beta-3; TGF-beta-3
遺伝子 ID	7043.0
SwissProt ID	P10600
免疫原	抗血清はヒト TGFβ3 由来の合成ペプチドに対して産生された。アミノ酸範囲: 261-310

背景

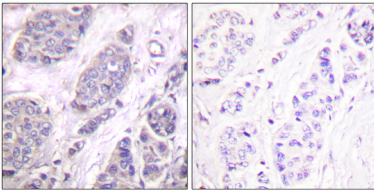
この遺伝子は、TGF-β（形質転換成長因子 β）スーパーファミリータンパク質の分泌リガンドをコードしています。このファミリーのリガンドは様々な TGF-β 受容体に結合し、遺伝子発現を制御する SMAD ファミリー転写因子のリクルートメントと活性化を引き起こ

します。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解によって潜在性関連ペプチド (LAP) と成熟ペプチドを生成します。LAP は、成熟ペプチドホモダイマー、LAP ホモダイマー、および潜在性 TGF- β 結合タンパク質からなる潜在型、または成熟ペプチドホモダイマーのみからなる活性型のいずれかで存在します。成熟ペプチドは、他の TGF- β ファミリーメンバーとヘテロダイマーを形成することもあります。このタンパク質は胚発生と細胞分化に関与しており、創傷治癒にも関与している可能性があります。この遺伝子の変異は、大動脈瘤および大動脈解離、ならびに家族性不整脈性疾患の原因となる。TGF β 3 遺伝子の欠損は、家族性不整脈性右室異形成症 1 (ARVD1) [MIM:107970]の原因となる。ARVD は、右室心筋の部分的変性、電気的不安定性、および突然死を特徴とする常染色体優性疾患である。臨床的には、心電図および血管造影検査の基準によって定義される。病理学的所見：心室心筋が脂肪および線維性要素に置換され、主に右心室自由壁が侵される。機能：胚発生および細胞分化に関与する。オンライン情報：TGF- β 3 エントリー、類似性：TGF- β ファミリーに属する。サブユニット：ホモ二量体;ジスルフィド結合。、

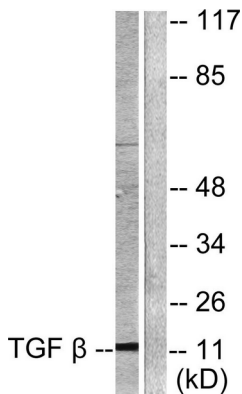
研究分野

MAPK_ERK_Growth;MAPK_G_Protein;サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Cell_Cycle_G1S;Cell_Cycle_G2M_DNA;TGF-beta;IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク;がんの経路;結腸直腸がん;腎細胞がん;膵臓がん;慢性骨髄性白血病;肥大型心筋症 (HCM);拡張型心筋症;

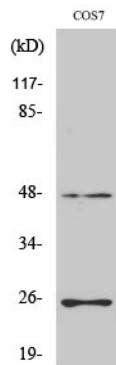
画像データ



TGF β 3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



COS7 細胞ライセートの TGF β 3 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



TGFβ3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析